

ヘルスケア用ウェアラブル市場の動向と未来予測

日時 2016年09月16日(金) 10:30～16:30

主催 (株)R&D支援センター

会場 商工情報センター(カメラプラザ) 9F 第2研修室 東京都江東区亀戸2-19-1

定員: 30名

受講料 49,980円 ※資料付

※満席になり次第、

募集を終了させていただきます。

(税込) ※案内会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合1名につき47,250円

・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、計49,980円(2人目無料)です。

※大学生、教員のご参加は、1名につき受講料10,800円です。

(ただし、企業在籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

講師 八村 大輔 氏 / (株)メディシク CEO

鈴木 氏 / (株)テクノ・システム・リサーチ

Fitbit社 / 日本代表

Fossil社 / MISFIT日本代表

JAWBONE社 / 日本代表

趣旨

ウェアラブルの注目度が年々高まっています。通信機能を備えたウェアラブル機器とスマホとの連携は、IoTの好例としてその応用範囲や市場の成長に期待が寄せられており、中でも健康機能に焦点を当てた製品の市場形成が顕著になっています。今後さらに、先進的な国内大手企業の「健康経営」、2020東京オリンピックに向けた健康志向の高揚、そして超高齢社会の急速な進展による在宅での医療応用など、微細センサーを活用したウェアラブル機器ニーズの高まりが予想されます。

本セミナーは、人気の「ヘルスケア用ウェアラブル」の基礎知識から事業推進に役立つ生の情報とビジネス設計の考え方やプロデュース手法について総合的に解説するシリーズ企画です。第2回目の今回は、アメリカ主要メーカーの日本代表をゲストに招き、製品開発や現在の事業概況、そして今後のビジネス展開など、セミナーでしか聞けない生情報に触れていただきます。

いち早くマスマルタ化し始めた世界市場の向かう先を知り、未来市場を見通しつつ、「国内市場はなぜ立ち上がりが遅いのか?」「ヘルスケアウェアラブルの市場成長は本物か?」「国内企業はどう対応すべきか?」などについて、未来を感じ取って頂く、未来実感型のセミナーです。

サブテキストとして、八村氏の最新執筆書籍(抜き刷り)なども配布予定です。また、主なウェアラブル製品を一同に手にとって触れられるコーナーを設ける予定です。実物に触れて実感ください。

プログラム

- 序章
 - これからの健康市場で必要なコンセプト
 - 予見(市場の再認識:日本市場の特徴と未来予測)
- 市場動向とウェアラブルの分類(米の最新情報)(テクノ・システム・リサーチ 鈴木氏)
- 米国ウェアラブル(Fitbit社:日本代表)
- 日本政府や自治体、実証事業の事例や今後の取組
- 米国ウェアラブル(Fossil社:MISFIT日本代表)
- 「デザイン思考」(M+D+P)開発の重要性
- ヘルスケア機器と医療機器の違い
- 米国ウェアラブル(JAWBONE社:日本代表)
- 企業での取り組み「健康経営」トレンドへの対応策
- モチベーション喚起のヒント

『ヘルスケア用ウェアラブル市場の動向と未来予測』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	
お名前	所属	E-Mail	
①			
②			
案内会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。			
<input type="checkbox"/> Eメール <input type="checkbox"/> 郵送			

※左記ご記入の上、**FAX 03-3261-0238**までお申込みください。

■お申込み方法

左記必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。お申込み後の連絡、受講証の発送、請求業務などは(株)R&D支援センターが行います。折り返し、R&D支援センターから受講証(当日ご持参下さい)、請求書、会場地図をご本人様宛てにお送り致します。お申込み後、5日以内にお手元に届かない場合は必ずR&D支援センター(TEL:03-5857-4811)へご一報下さい。

■お支払

請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いいたします。

■個人情報の取り扱い

ご記入の個人情報は、当社および主催者が、事務連絡、ご案内等に使用いたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方をご出席ください。